

高知大学人文学部 講演会

オバマ政権の誕生と 核軍縮の行方



アメリカにオバマ政権が誕生し、プラハでの「核なき世界を目指す」演説、国連安保理での核兵器廃絶決議、ノーベル平和賞受賞など、核兵器をめぐる情勢が大きく変化しています。

核軍縮の行方について、平和学の第一人者である岡本三夫を招聘し講演会を開催いたします。

● 講師 ● **岡本 三夫氏**
広島修道大学名誉教授
(平和学)

■プロフィール 1933(昭和8)年、栃木県生まれ。京都大学博士(文学・平和学)。第19期日本学術会議会員、日本平和学会会長、オーストリア・ザルツブルク大学政治学部、オーストリア欧州平和大学、米アリゾナ州立大学政治学部、英セリオーク連合大学、英バーミンガム大学、米ハーヴァード大学人権研究所等で客員教授・交換教授を歴任。現在、広島修道大学名誉教授(平和学)、岡本非暴力平和研究所長、NPO法人「世界ヒバクシャ展」理事長、日本平和教育協議会代表委員、国際友和会(FOR)東アジア地域代表、国際非暴力平和隊(NP)・東アジアコーディネーター、第九条の会ヒロシマ世話人代表、核兵器廃絶をめざすヒロシマの会共同代表。『平和学—その軌跡と展開』(法律文化社、1999年)、『暴走するアメリカの世紀』(2003年)など著書・論文・翻訳多数。「平和創造における制度化の比較研究」(共同研究)により「朝日学術奨励金」受賞(1977年)。

日時:2009.11.20(金)

午後2:50~4:20

会場:高知大学共通教育棟

2号館 231教室

参加費:無料

(どなたでも参加できます。)

主催 / 高知大学人文学部

連絡先 / 高知大学人文学部 青木 宏治・岩佐 和幸

TEL:088-844-8244 e-mail:kiwasa@cc.kochi-u.ac.jp(岩佐宛)